

# illustration

イラストレーション

2005-9 NO.155

## スパニッシュ・ファッション イラストレーション

JORDI LABANDA

ジョルディ・ラバンダ

BERTO MARTINEZ

ベルト・マルティネス

PAULA SANZ CABALLERO

ポーラ・サンズ・カバレロ



井筒啓之「8月の果て」挿し絵

ミヒャエル・ゾーヴァ来日展

ポर्टフォリオを作ろう

第143回 THE CHOICE

しりあがり寿の審査

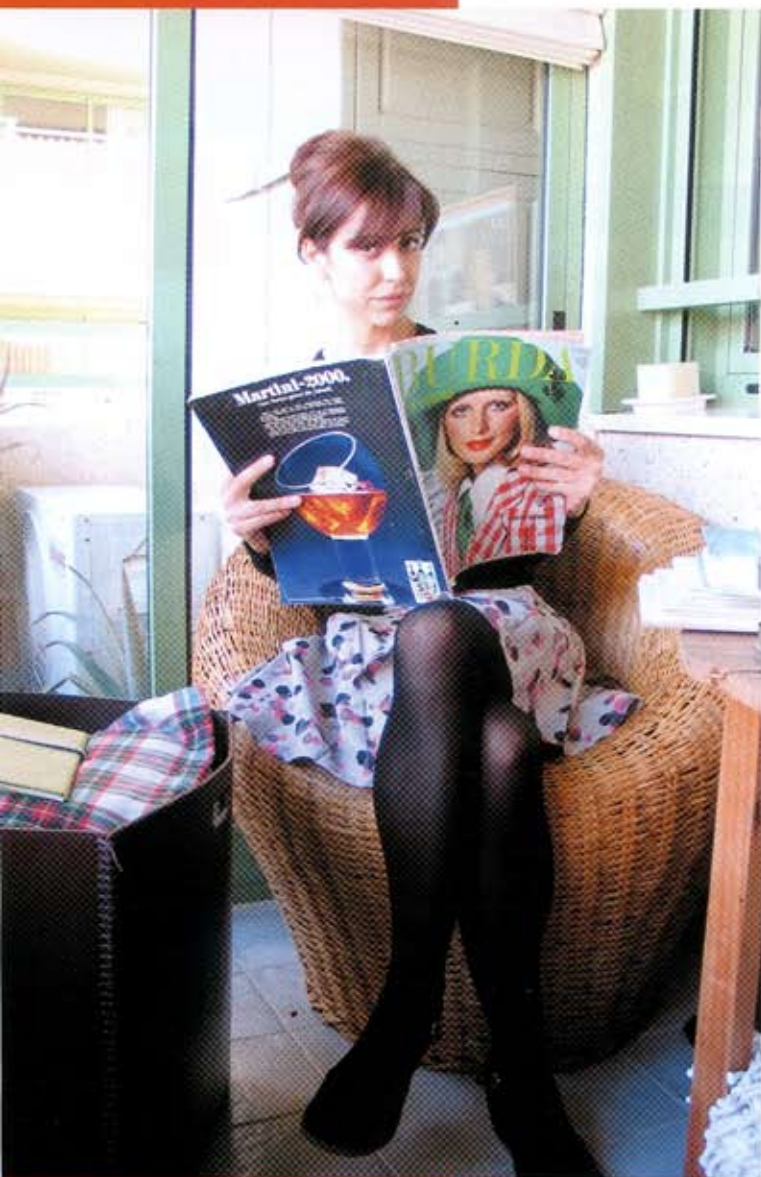


SPAIN

Barcelona  
ValenciaPAULA  
SANZ  
CABALLERO

ポーラ・サンズ・カバレロ

## 華やかさに潜む、現代社会の観察眼



すべて手縫いで描かれる作品は、ファッション性に富むと同時に現代社会を風刺する視点を持つ。その視点は、スペインのみならず現代の消費社会に通じるものでもある。コレド日本橋のオープニングキャンペーンの仕事などで日本でも注目される存在だ。

**PROFILE:** バレンシア生まれ。バレンシア大学にて美術を専攻し、デザインの修士号も取得。個展の他、スペインARCO Expoには毎年出品。装画や、ロンドンのグリーティングカードブランドのポストカードコレクションを手掛ける。各国ファッション誌でも活躍中。  
協力: Taiko&Associates <http://www.ua-net.com/taiko>

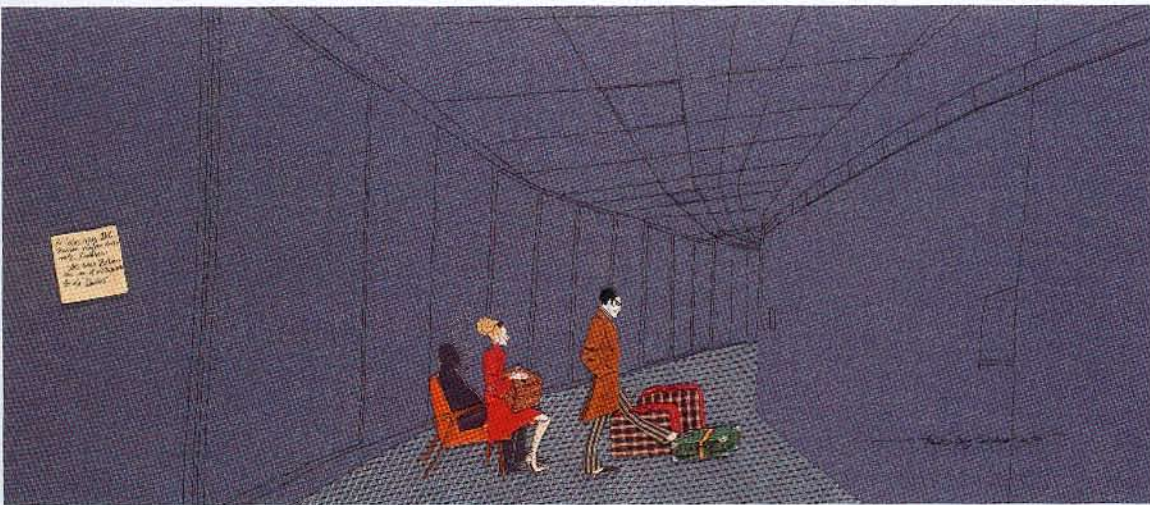


バレンシア市庁舎。

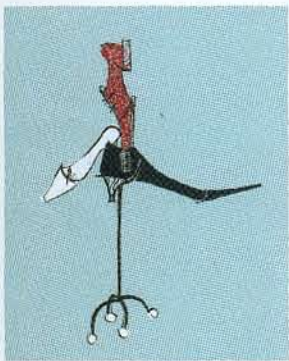


代表作をまとめた作品集。





「Mr. and Mrs. Bolhanseck at Dulles airport」アートフェア出品作（ARCO/マドリッド）



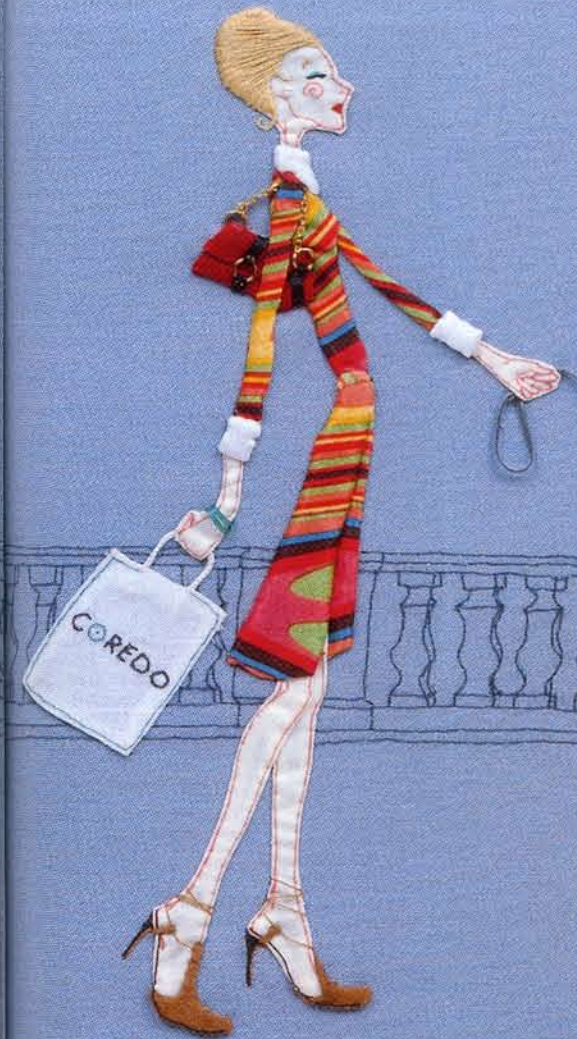
Pasarela Cibeles 広告 ([telva magazine])



スケッチ



「El mundo bano」(作品部分 [El mundo magazine])



コレド日本橋ポスター（三井不動産/ポスター CD=阪口正太郎 AD=廣橋正 D=辻敦子 C=東野みゆき 企画制作=電通+アーツ）

PAULA SANZ CABALLERO

伝統的手法に現代的センスを組み込み  
社会を俯瞰する

ポーラ・サンズ・カバレロは昨年のコレド日本橋オープニングキャンペーンとクリスマスのビジュアルを担当し、日本でも知られる存在になった。さまざまな柄のファブリックを組み合わせ、すべて手縫いで制作される作品は、そのファッション性の高さだけでなく、明解なキャラクターや社会風刺を含んだシチュエーションで、人気を博している。

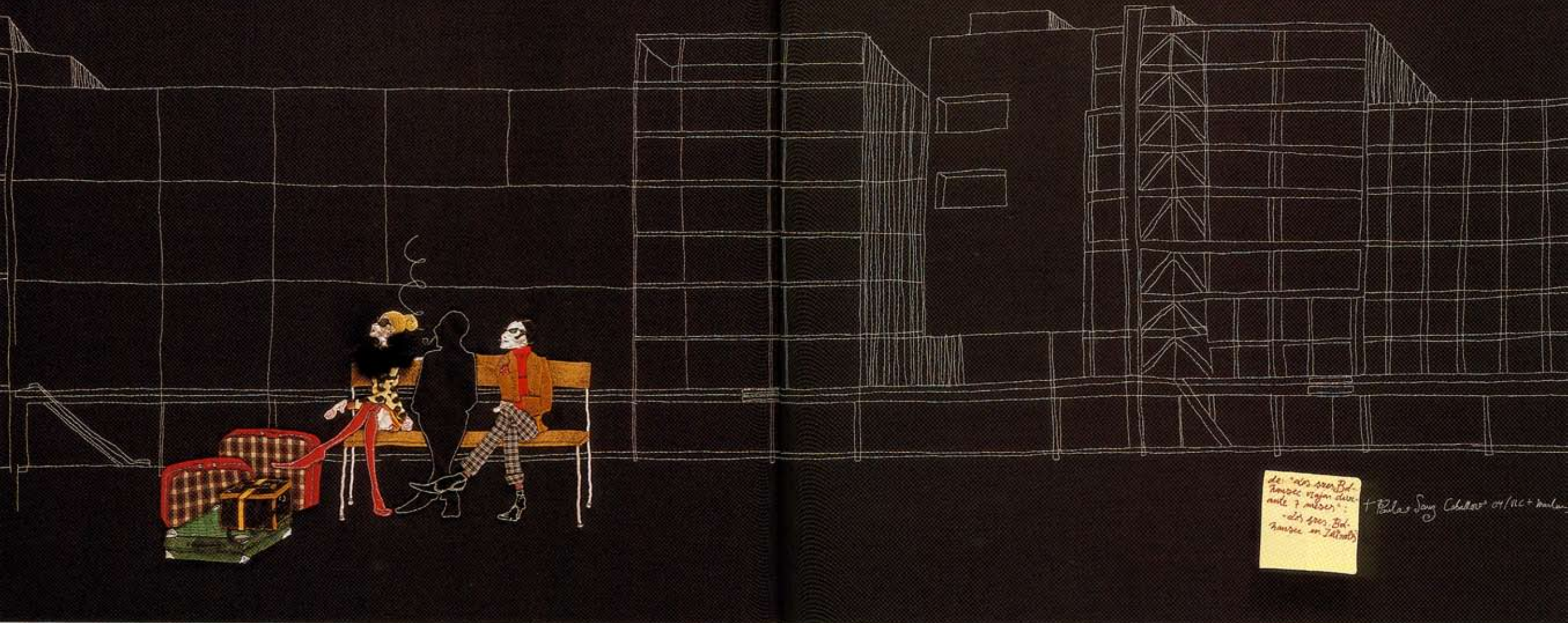
スペイン第3の都市、バレンシアで生まれ育ち、現在もここで制作をしている。ポーラの住居兼アトリエは、海をのぞむ近代的なマンションの一室。地中海を一望できるテラスには、ゆったりとした籐のソファとテーブルがあり、自然の風と光を感じながら、ここで制作することも多いと言う。

活動を始めたばかりの頃は、ペインティング作品をギャラ



コレド日本橋  
オープニング前の内覧時にVIP用  
お土産袋として配られたバッグ。





de "Mrs. Bol-  
hansek et son  
amie 7 miles"  
- et Mrs. Bol-  
hansek en Illinois

+ Paulas Song Cobaltos et MC + Paulas



「Mr. and Mrs. Bolhansek in Illinois」 展覧会出品作  
(Gala Gallery/シカゴ)

